



『松寿会』と松川地区子供会による餅つき大会(12/18)

## 年頭のご挨拶



大洗町長

竹内 宏

年頭に際し、町民の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。

また併せて、日頃町政についての深いご理解とご協力に對しまして厚く御礼申し上げます。

私もお陰様をもちまして昨年十一月に町長就任十周年を迎えることができました。これも偏見に、町民の皆様方の暖かく、まだ力強いご支援の賜と衷心より深く感謝申し上げます。

さて、私たちの町大洗は目下、茨城の海洋性リゾート・クリエーション・ゾーンの中核形成を図るために、国・県の力強いご支援をいただき、大洗港を中心とした開発計画であるコースタルリゾート計画(大洗サンビーチ・県立大洗海浜公園・マリーナ計画等)を推進し、その基盤づくりを展開しているところであります。

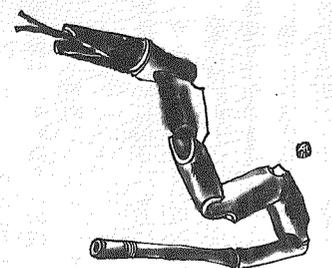
そのなかにあつて、昨年十月二十三日に、皇太子殿下・同妃殿下のご名代として紀宮清子内親王妃殿下のお成りをいただき開催された、第八回全国豊かな海づくり大会も、町民の皆さん一人一人の愛町精神が大きな実をあげ、大成功の裡に終了することができました。

誠に有難うございました。本年はまた、町総合運動公園に建設中の体育館の完成こけら落としを兼ね、六月にアマチュアレスリングのアジア大会が、七月には大洗文化センターを会場に国際学術会議がそれぞれ予定されております。大洗を広く知っていただく良い機会となることでしょう。

このように、大洗町は多面的な特色と大きな発展的潜在力を秘めた町として、広く認識されたいるところであります。

本年も「港のある豊かな海浜文化都市」づくりに向けて、一層努力する所存でありますので、町民の皆様には変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

## 今年巳年



今年 は巳年、すなわち蛇年です。蛇類ですが、古くは恐竜、現代では亀やトカゲ、ワニなどの仲間です。

蛇と聞いただけで、嫌悪感をもよおす人もいるようですが、それは多分にあのグロテスクな姿のせいです。脚部の退化・消失してしまった細長いからだに、S字型を書くようにくねくねと動く様子は、蛇独特のもので、あの細長いからだで、内臓はどうなっているのだろうか?……心配には及びません。内臓も体に合わせて細く伸びているほか、腎臓など本来は左右にあるべきものが、前後に位置を占めておさまっているそうです。

蛇は、古来、恐れられ排斥される一方、日本では、崇拝と畏敬の対象でもありました。そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話に多くみられます。

例えば、池や沼の主を大蛇とみて雨ごいをする風習は全国的にあるといわれます。また、白い蛇を家の神とする信仰も各地にみられます。

ところで、蛇は集団をつくらないといわれます。蟻などのような社会組織や集団生活の例は、まったく知られていないということですが、いつも「ひとり」で孤独な生活をしています。そのため、異性と出会う機会がたいへん困難だということです。ちょっとさびしい話ですね。

ところで、蛇は、生きている間ずっと成長し続けます。発育にともなつて、古い皮は三か月に一度定期的に脱ぎ捨てられ、新しいのを取り換えられる——脱皮です。お正月を機に今年こそは新しい試みをと、脱皮を心がけておられる方、うまくいくといえますね。

# 新教育委員に 坂本英彦さん 田口教育長は留任

去る12月8日の第4回定例町議会は、新しい教育委員として磯浜町638坂本英彦氏(62歳)の就任と田口教育長の留任を、全会一致で同意しました。



委員(5名)の構成は、次のとおりになりました。  
委員長 茂木清文氏  
委員 大谷正明氏  
高須千恵氏  
坂本英彦氏  
田口常吉氏  
教育長 田口常吉氏



坂本さんは、早稲田大学法学部卒。(株)月の井酒造店の社長さんと言った方が良くわかるかも知れません。また、業界では茨城県酒造組合常任理事を務めるなど、「全国区」の顔もお持ちです。  
12月9日に町長室で辞令を受け取った坂本さんは、「始めてのことなので、これから一生懸命勉強し、少しでもお役に立てればと思っています。」と抱負を述べていました。

なお、前委員の関野清兵衛氏が退任されましたので、大洗町教育



## バラ賞 今年も明正会に

真の豊かさを求める県民運動の一環行事である、県知事ほう賞「バラ賞」も回を重ねること13回となり、町民の皆さんにもなじみの深いものとなりましたが、本年度の当町受賞団体は明正会(代表者 関根平吉氏・会員11名)に決定

## 青少年相談員の活動紹介 —No.3— 第4班 清水 拓一郎



私達は、非行防止、健全育成、継続補導を「3本の柱」として活動しています。  
今年の夏は、学校と連携を取るために、各小中学校との懇談会を行ないました。また、非行防止の広報活動も進めてきました。  
盆踊り、花火大会は多くの人出でしたが、パトロールしていて特に問題はありませんでした。  
各スーパー店長を訪問し、万引きや悪書の追放等を話し合い、青少年の非行防止への協力をお願いしました。



### 感謝状

清水 拓一郎さんに

去る10月24日(月)、県民文化センターで行なわれた茨城県青少年相談員研修大会で、県知事からの感謝状と金杯が贈られました。  
清水さんは、昭和42年に町の委員を受けて以来、20余年にわたり相談員として青少年の健全育成に



明正会はまた今までも、長年にわたる多くの功績により、警察庁長官賞表彰をはじめとする各種の表彰を受けてこられました。  
今回はこれらの実績が認められ、受賞の栄誉を担われました。おめでとうございます。これからも「明るい地域社会づくり」のためのご活躍を期待して止みません。

## ねたきり、痴呆性等の お年寄りを火災から守ろう！ 家庭用火災警報器(ミニアラーム)を設置

この度高齢者福祉総合助成事業の一環として老人簡易火災警報器を設置することになりました。  
近年の火災による犠牲者は、自己避難の困難な65歳以上のねたきり老人や痴呆性老人、ひとり暮らしの老人等ですが、今年度は家庭奉仕員の派遣申出のあった方を対象に、台所・居間に大洗町消防署及び社会福祉協議会民生委員の方々の御協力をいただき、60件を対象に取付けました。この火災警報器は対象者の尊い命や財産を恐ろしい火災から守り、さらに隣

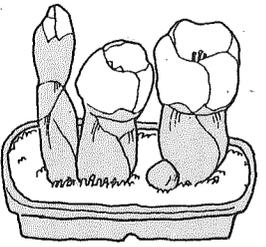
尽くし、その功績が認められたものです。  
感想を聞くと「たいしてお役に立っていないのに、表彰を受け感謝している。これからも尚一層努力したい。」と、謙虚な言葉が返ってきました。  
清水さん(64歳)は、髭釜4区の公衆浴場「浜の湯」のご主人です。

### 寄附

- 一、マリントワー記念スタンプ 二組(10万円相当) 磯浜町一四一 関根印房殿
- 一、金一万九千円也 角一町内ゴルフ同好会 代表 関根精一殿 (総合運動公園建設事業に)
- 一、サンタクロース衣装 二組(2万円相当) 磯浜町六八七二 関根平吉殿
- 一、「うす」と「きね」 一組(5万円相当) 磯浜町九五三 小松崎茂雄殿 (磯浜幼稚園に)
- 一、トスバッティングマシン 一台(5万円相当) 磯浜町五六〇〇一 鬼沢清志殿 (第一中学校に)

## おおあらい 俳壇

後藤 亀泉 選



網干してよりの勤勞感謝の日 翔びたつも浮寝も気まま鴨日和  
新町 加藤宗一  
〔評〕 一句目、日頃の勤勞を互に感謝し合って休息をとる日ではあるが、折角の好天を無駄にするわけにはゆかぬ。千網を済ましてからが漁家の休日である。二句目、よい日和である。空をとぶのも水に浮くのも気儘な鴨たち。遠い日本に来て自由に羽を伸ばしてをる。  
〔評〕 鴨が群れとんで。いつものように。而し今日冬至と心に止めて見上げるとき一つの思いが湧き上る。  
海の日に大根を干し漁干し  
明神町 小松崎藤吉  
〔評〕 一句目、つるべ落しに日も暮れて、戻った我が家の縁ぶちにメモが置いてある。訪れた人も日が短いので待ち切れずに戻られたのだらう。二句目、風れば出漁し降り日は書物を読み暮す。老を感じるようになった。今ここに冬ともなれば心の赴くままに身を処する外はあまる。晴耕雨読は古人のみに非ず。  
冬海を翔けるきびしき鵜の目なる 冬波蹴立て蹴立てて海鵜翔つ  
髭釜 川崎京子  
〔評〕 普通波と書くが、その大小・形態により濤・浪と書き分けるようである。一句目は四季のうち最も荒ぶれる冬濤から獲物を狙う鵜の目に焦点を当て、二句目は海面を蹴立てて飛翔に移る鵜の姿を正確に捉えている。  
大洗俳壇に投稿される方に  
○ハガキには町内名氏名を記入。  
○締切りは毎月5日。  
○投稿先は役場広報公聴室。  
○投稿者は町民・町内勤務者。

# 水源から離れた 火災に備える

## 消防団が大洗高校で中継送水訓練



火災で出動した消防車は、消火用水を川・池・水道などから求めます。でも、これら水源から遠く離れた火災だったらどうすると思いませんか？

消防車を何台も連結し、ホースを伸ばす」が答です。

11月24日(木)、大洗高校が火災との想定で、中継送水訓練が実施

中継送水訓練は、9つの分団が、3隊に分かれての訓練でした。中でも、一番遠くの金竜泉からは、8分団↓9分団↓5分団↓3分団と、4台の消防車が使われました。訓練開始から約3分。屋上の発煙筒に向けた9本の筒先から、長い旅(1.5km)をしてきた水がはじき出されると、見物の生徒は歓声を挙げたり、慌てて窓を閉めたり。小野崎消防長は「これでイザという場合の中継送水技術に一応のメドをつけられた。この訓練の意義は大きい。」と述べていました。しかしながら、キビキビとした団員や署員の皆さんの動きに比べ、生徒諸君の避難訓練は牛歩のごときでイマイチ。画電点晴を欠いたと言っべきか。

竹内町長は、この12月で就任10周年を迎えました。これを記念する機会に、「なかなかヒザを交える機会のない出先や、各職場で活躍している職員との交流を深めよう」と、自ら「職員への感謝の集

# 竹内町長が 職員を慰労



卓球は  
マイナースポーツに  
あらず!

11月27日(日)、第7回町民卓球大会が一中体育館で開催されました。暗いなんてとんでもない。足元から冷えたむ寒い日でしたが、1試合が終わる頃には全身汗でグッシヨリ。出場者は交代で審判をするなど、楽しいスポーツ交流の一日を過ごしました。結果は次のとおりです。

(中学女子の部)  
優勝 助川好枝(一中)  
第2位 大高美由紀(南中)  
第3位 小又早苗(一中)  
(中学男子の部)  
優勝 今関友彰(一中)  
第2位 加藤桂一郎(一中)  
第3位 天野正章(一中)  
(一般の部)  
優勝 菅谷全(動燃大洗)  
第2位 大原清海(体協)  
第3位 川上昌紀(体協)

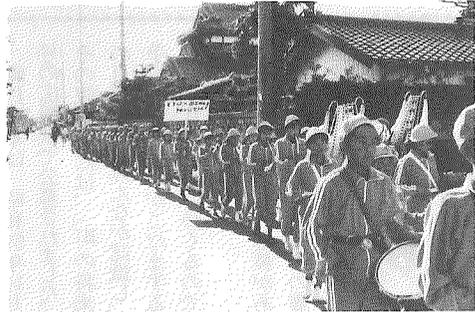
# 涸沼の浄化に ボクたちも一役

## 夏海小児童が呼びかけのパレード

「涸沼」。この霞ヶ浦・北浦に次ぐ県内で3番目に大きい湖は今、水質の悪化にあえいでいます。工場や畜舎排水、生活排水の流入で、窒素・リンによる富栄養化が進み「赤潮」や「アオコ」も発生しています。半世紀前、この涸沼の使い方を話し合ったところ「浄化を訴えるパレードをしよう」との意見がまとまり、11月26日(土)の実施になったものです。

鼓笛隊を先頭に、4・5・6年生99名が参加。「涸沼に魚をふやそう」などのプラカードを掲げ、夏海地区を練り歩きました。

今回の試みは、先生の指導でなく、子供たち自らの発想で実施された点が注目されます。きっと子供たちの澄んだ目には、大人の見えない「涸沼の苦しみ」が見えるのかもしれない。

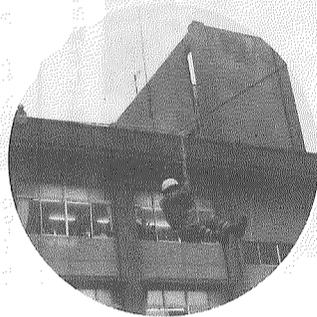


愛らしい園児たちが声をそろえて「まいにちのおしごとありがとう」と、今年も各職場を訪問しました。

これは、感謝といたわりをモットーに、恵泉保育園(重実静枝園長)が年長組の園児を4〜5グループに分け、勤労感謝の日に因んで町内各事業所を訪問しているもので、11回目を数えています。

去る11月12日には町長室を訪れ、大きな声で竹内町長に挨拶し鉢植えの花を手渡し、感謝の気持ちを表わしていました。

町長も終始ニコニコと、可愛い善意にお礼とねぎらいの言葉をかけ、応待していましたが大変嬉しそうでした。



# 何時もお仕事有難う! 保育園児の職場訪問 今年もまた

園児たちは、このあと庁舎内の各課や消防署、保健センター等の職場に向いました。



恒例の三浜駅伝大会が、12月4日(日)に那珂湊市・大洗町・常澄村の主催で行なわれました。

快晴に恵まれましたが、さすがに師走の風は冷たく、大洗中継所(老人憩いの家前)に詰めかけた応援の皆さんは、厚着を重ねてムクムク。選手はといえは、タスキを渡すと「暑い」とばかりにランニングシャツを脱ぎ捨てるほど。

「三浜」の一翼をなす当町です。来年こそ、一般の部に大勢出場してもらいたいものです。結果は次のとおりです。



- 「永町会館へ寄附」  
永町会館の運営にあたり、次の方々から寄附がありましたのでご報告いたし厚くお礼申し上げます。
- 土子吉久氏 金五〇、〇〇〇円
  - 篠原光男氏 金五八、〇〇〇円
  - 小竹森茂氏 時計三台
  - 吉本トヨ氏 清掃用具一式
  - 大部英男氏 時計一台

卓球をめぐると、熱き女の戦い

第14回家庭婦人バレーボール大会が、10月30日磯小体育館で開催されました。

毎日、家事や子育てに追いつめられている主婦にとり、バレーボールはストレスの解消にうってつけ。また、試合を通じての交流は、同好の仲間が増える良い機会でもあります。

気合を込めたスパイクや回転レシーブ(?)は、真剣勝負そのもの。でも、試合が終われば和気あいあいでおしゃべりに花が咲いていました。

10チームが参加して行なわれたこの大会。第6回大会から連続優勝の大洗クラブが、今回もその強さを見せつけました。

寒風をいいで  
激走!

☆三浜駅伝競走大会☆

駅伝は、英語でも「E K I D E N」だとか。

那珂湊港わきの漁村センターを出発点・決勝点として、平磯磯崎・湊大橋・平戸橋・大洗・海門橋を巡るコースで、中学校46、高校11、一般40の計97チームが健脚を競いました。

当町からは、一中と南中がそれぞれ2チームを出場させましたが、残念ながら一般の部の参加はありませんでした。

- 第1位 大洗クラブ  
第2位 アップルクラブ  
第3位 オリーブクラブ  
第3位 大洗南クラブ



白球をめぐると、熱き女の戦い

第14回家庭婦人バレーボール大会が、10月30日磯小体育館で開催されました。

毎日、家事や子育てに追いつめられている主婦にとり、バレーボールはストレスの解消にうってつけ。また、試合を通じての交流は、同好の仲間が増える良い機会でもあります。

気合を込めたスパイクや回転レシーブ(?)は、真剣勝負そのもの。でも、試合が終われば和気あいあいでおしゃべりに花が咲いていました。

10チームが参加して行なわれたこの大会。第6回大会から連続優勝の大洗クラブが、今回もその強さを見せつけました。

- 第1位 大洗クラブ  
第2位 アップルクラブ  
第3位 オリーブクラブ  
第3位 大洗南クラブ



# あ い ぬ め 集 り 育 て る



身近な問題として語り合う(分科会で)

町民憲章は、昭和59年10月号の広報紙で公募されました。その説明文には、「町の将来の目標を町民みんなが認識し、手をつなぎ、心がこたまる町づくりのためにつくるのであります」とあります。

そして、112通もの応募があった中から、制定委員会の審査を経て、同年12月の町議会により可決、制定されたものです。

しかし、町民の共通目標であるべき町民憲章ですが、いま一つ浸透していないというのが実感でしょう。この原因は、色々考えられますが、「行政も住民も作りっぱなし」だったというのが本当のところではないでしょうか。いわゆる「ホトケ造って魂入れず」です。

このほど、町教育委員会が社会教育委員会へ「町民の連帯意識の高揚を図るにはどうしたら良いか」を諮問したところ「町民憲章の精神を、改めて町民全体が理解する必要がある。」との答申がありました。これに同調した、社会教育実践研究会(加部東欽二さん他14名)の皆さんが「町民憲章を育てる集い」を企画。この県内でも例を見ない試みは、11月20日(日)に実施されました。

会場の大貫小学校には、呼びかけた町内各種団体のリーダー、約250名の皆さんが集まってくれました。当日は、あいにく曇り寒く一日。特に全体会議の行なわれた体育館の寒さは気の毒なほど。

しかし、分科会では熱心な討議が繰り広げられ、町民憲章が息を吹きかえすキッカケができたようです。30歳台から70歳台まで、一同に会して意見を交換した、画期的な集いでした。

以前、大貫の婦人会長を頼まれた折、どうしたものかと家族に相談したところ、夫から「公衆トイレの掃除をやるような奉仕の心を持たないと動まらないぞ」と言われ、観光ホテル下のトイレ掃除を始めました。

最初は臭いや汚物に閉口しましたが、港湾の工事関係者や、観光客から感謝の言葉をいただき、それが励みになって続けることができました。

最近では、孫たちも手伝って、今でも各団体が清掃活動をしていようですが、より一層の協力で環境の美化につとめたいと思っています。

それに、大洗を訪れる観光客がわかり易い統一した案内看板も欲しい。

一人一人の協力で、調和のとれた町並みづくりができたかと思えます。緑と花が絶えない町にするために、シルバーパワーにも期待しています。



第一分科会提案者 堀野満穂さん

## 公衆トイレ清掃の体験から得たもの

「参加者の意見」

「隠れた名所を見直し、『恵まれた自然』を再確認したい。どこにゴミが多く捨てられるかの調査が美化運動の手がかりになる。(例 一交差点に空き缶のポイ捨て禁止看板)」

公徳心の向上のため道徳教育を。

まず町内ごとに清掃を。ゴミ収集日のルールを守ろう。ゴミを少なくする努力を。高いブロック塀を排し、通行する人も楽しめる生け垣を。桜を植えよう。名ばかりとなっている白砂青松の復元を。環境美化の専門家を行政にも。

「参加者の意見」

「隠れた名所を見直し、『恵まれた自然』を再確認したい。どこにゴミが多く捨てられるかの調査が美化運動の手がかりになる。(例 一交差点に空き缶のポイ捨て禁止看板)」

公徳心の向上のため道徳教育を。

まず町内ごとに清掃を。ゴミ収集日のルールを守ろう。ゴミを少なくする努力を。高いブロック塀を排し、通行する人も楽しめる生け垣を。桜を植えよう。名ばかりとなっている白砂青松の復元を。環境美化の専門家を行政にも。



熱心に聴きいる(全体会で)

## 「教養とは、教養を育てること」?

提案者というところで広辞苑を開いてみました。「文化」とは人間が学習により社会から習得した生活のしかた」とありましたが、「教養」とは、教養を育てることとありました。意外でした。それまでは「自分が積み重ねていくもの」とばかり思っていたのです。どうやら自分の知り得たことを、他の方に積極的に伝える必要はないようです。「教養を育てること」といえば、まず自分の子供ということになります。つまり真剣な子育てが大切になります。しかしこの場合、子供は社会から様々なことを習得し

「参加者の意見」

「隠れた名所を見直し、『恵まれた自然』を再確認したい。どこにゴミが多く捨てられるかの調査が美化運動の手がかりになる。(例 一交差点に空き缶のポイ捨て禁止看板)」

公徳心の向上のため道徳教育を。

まず町内ごとに清掃を。ゴミ収集日のルールを守ろう。ゴミを少なくする努力を。高いブロック塀を排し、通行する人も楽しめる生け垣を。桜を植えよう。名ばかりとなっている白砂青松の復元を。環境美化の専門家を行政にも。



第二分科会提案者 関根富雄さん

「参加者の意見」

「隠れた名所を見直し、『恵まれた自然』を再確認したい。どこにゴミが多く捨てられるかの調査が美化運動の手がかりになる。(例 一交差点に空き缶のポイ捨て禁止看板)」

公徳心の向上のため道徳教育を。

まず町内ごとに清掃を。ゴミ収集日のルールを守ろう。ゴミを少なくする努力を。高いブロック塀を排し、通行する人も楽しめる生け垣を。桜を植えよう。名ばかりとなっている白砂青松の復元を。環境美化の専門家を行政にも。

「参加者の意見」

「隠れた名所を見直し、『恵まれた自然』を再確認したい。どこにゴミが多く捨てられるかの調査が美化運動の手がかりになる。(例 一交差点に空き缶のポイ捨て禁止看板)」

公徳心の向上のため道徳教育を。

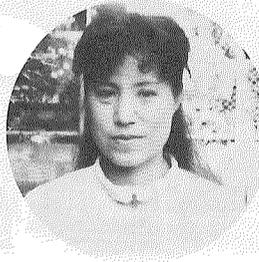
まず町内ごとに清掃を。ゴミ収集日のルールを守ろう。ゴミを少なくする努力を。高いブロック塀を排し、通行する人も楽しめる生け垣を。桜を植えよう。名ばかりとなっている白砂青松の復元を。環境美化の専門家を行政にも。

## 私の

## 感想

【第一分科会】

加藤三枝子さん



日頃からゴミの散乱は気になっていました。交差点やマリンタワー周辺にゴミ箱がもっと欲しい。この話合いの結果を、これで終わりにせず、多くの方に広められたいと思います。体験の重要性を知り、子供会にもゴミ拾いについて働きかけてみたい。

【第二分科会】

小野瀬喜昭さん



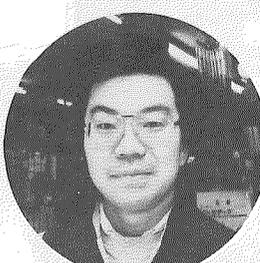
【第三分科会】

山戸美枝さん

幅広い年代での意見交換がありました。高年者から三世代ゲートボール大会の要望がありました。家族を含めた心のふれあいの場として賛同します。

【第四分科会】

小松崎篤さん



来年には、待望の体育館も完成するとか。町当局にも使用時間や指導者などの面でご配慮いただき、町民が爽やかな汗を流せればと思います。

【第五分科会】

小野瀬一男さん



このような催しは何回も行ない、数多くの意見を積み重ねて、町政に反映できればと思つた。今私は、老人と子供のふれあいの会を行っている。清掃と一緒にやっただが、子供たちはこの体験で、大人になってもゴミのポイ捨てはしないだろう。

# 深 章 憲 民 町

## を 章 憲 民 町

私は、小学校時代から陸上競技をやってきました。一番の思い出は東京オリンピックの時、南中代表として聖火ランナーを努めたことでした。今でも町のオリエンテリングやマラソン大会、体協のスキー教室、軟式野球、お父さんソフトなどに参加しています。こういったスポーツを通じて知りあつた仲間、仕事の間でもお世話になることが多いのです。

また、子供もサッカー少年団に入っています。

子供会活動では、地区対抗ソフト運動公園の多目的広場や海浜公園が完成し、来年には体育館もできると聞いています。「町民スポーツ大会」や「お年寄り子供たちのゲートボール大会」「地区対抗の綱引き大会」の開催を提案します。それから、マリントワーを使ったスポーツイベントが考えられないでしょうか。



第3分科会提案者 関根正彦さん

### スポーツで広がるふれあいの輪

過日、ボランティアグループ「渚の小石」で歩く会を実施しました。養鶏場や豚、牛の飼育場を見学する機会が欲しい。

町民運動会など気軽に参加できると思う。ぜひ開催を。

中高年者も参加できる「歩く会」の実施を。

キャンプなどで、自然とふれあうのも良い。

水泳のできない子が多い。プールの設置を望む。

子供のスポーツ振興のため、施設と指導者が不足している。

24時間営業のゴルフ練習場が評判と聞く。公共施設も使用時間の延長を。

### 【参加者の意見】

ゲートボールは年寄りの遊びから、全世代が一緒に楽しめるスポーツになってきている。スポーツは、心のふれあいや挨拶の励行など、地域住民としての連帯感を得るには最適。より多くの機会が欲しい。

### 町民憲章と分科会のテーマ

- 〔第1分科会〕  
☆めぐまれた自然をまもり美しいまちにしましょう
- 〔第2分科会〕  
☆豊かな心を育てる部会
- 〔第3分科会〕  
☆仕事にはげみ活力のある豊かなまちにしましょう
- 〔第4分科会〕  
☆スポーツを楽しむ部会
- 〔第5分科会〕  
☆思いやりの心で楽しいまちにしましょう

25年前の東大卒業、茅誠司さんが入学する前に「知識の吸収だけで終わるな。回りの人に小さな親切を」と述べ、これが「小さな親切運動」の起りとなったのはご存じのことでしょう。

誰でも親切心とか、思いやりの気持ちは持っています。しかし、お年寄りが倒れたのを見て、なんのためらいもなく手を差し伸べることができず、しょうが。正直、ちよつとした勇気が必要です。

テーマである「おもいやり」と「親切心」は、極めて当たり前にか「親切心」は、極めて当たり前

### 「親切」は心の豊かさの表現



第5分科会提案者 中川潤一さん

とできません。豊かであれば、その自然の発露が他人への親切となつて表現されるのではないのでしょうか。ですから、子供に親切心を説くには、自分（大人）が心豊かにならねばなりません。

大洗に転居してきた方に話を聞くと、この町の人（一旦気持を通じあうとトコトコ親しくなるが）閉鎖的で、排他的でさへあると言います。これを単に町民性として片づけてはいけないと思います。

### 【参加者の意見】

親切は、自分の心が豊かでないところ、が重要になってきたのだと思います。

積極的に声を掛け合い、挨拶を交わす日常にしたいものです。

そして、今日の意義ある集まりを、ここだけで終わらせず、継続して外部に輪を広げていく努力が何よりも大切だと考えています。

- ・公德心の欠如が、公共物を汚したり壊したりする。
- ・ゴミ拾いは団体ごとに行なう。
- ・昔は「親切」を、特別論じることなど考えられなかった。ごく自然に行なわれていたと思う。
- ・カケ声運動を推進したらどうか。
- ・大人が意識的にやれば、子供は



第4分科会提案者 白田一郎さん

列車に乗る場合、誰しも発車時刻に遅れず駅に行きます。しかし、集合などでは、出席者全員が定刻に集まるのは、まず希なことのようにです。どうしてでしょうか。

こんな話を聞きました。

「野球禁止」の立札がある児童公園で、中学生がキャッチボールをしていました。後輩の女子中学生2名が通りがかり、注意したところ「生意気いうな」との反発。それでも「看板に禁止と書いてあるでしょう」と言つと、「それは小さな子供のこと、今は誰も使っていないじゃないか。公園を遊ばせておくのはもつたないし」と、止めようとはしなかった。すぐ近くに大人が二人いたが、黙ってそのやり取りを見

### もしも会合が列車の発車時刻なら

ここで問題とされるのは、次の点です。①まず、注意した女子生徒の勇気。②何もしなかった大人の行動。③「使つてなければ構わない」という男子生徒の、自分に都合良い「きまり」の解釈。

日常生活で、この類似例は良くあることと思ひます。

勇気が無いばかりに、安易に妥協してしまうことで、「きまり」は、なし崩しになつてしまひます。

この例を参考に、道徳心の向上についてもご討議いただければと思います。

### 【参加者の意見】

余裕をもって出かけ、他人に迷惑をかけるない気持を。目的、詳しい内容、所要時間を事前に知らせておくことと集まりが良い。

「大洗時間」1人が集まらないので待たされると、次からその人も「少しぐらい遅れても」と考えてしまふ。

遅れて来た人が、赤面するよいうな雰囲気づくりを。

主催者は定刻に始める厳格さを。

きまりを知らない、理解してないのも一因。

きまりは、個人の常識の捉え方がそれぞれ違うので必要。個人の自覚なしでルールは守れない。

酒自販機は、販売時間厳守を。

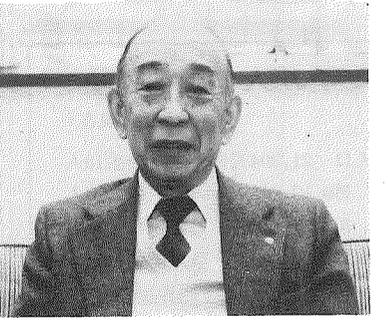
「人が見ていなければ、見つからなければ良い」といった考えは、恥すべき。

親子へ、ルールを守るしつけ。

### 寄稿

## 町民憲章を生活の指針に

寺内 淳



町民憲章が、町制施行三十周年を記念して制定されて丸四年目。このたび「町民憲章を育てる集い」が開催されたことは、本当に意義あることでした。

せつかく制定された立派な憲章を、いかにして町民全体の意識の中に育て、定着させていくかが心配されていた時だけに、このような集いを催していただき、大変意を強くした次第です。

憲章の前文にあるように、大洗町は「この海を拓きつつ」海浜文化都市を目指し、今まさに飛躍的な展開が押し進められていることは、町民の皆様が良くご承知の所です。

全ての法の基本に日本国憲法があります。そして、地方自治体である大洗町町民の生活行動の指針として、是非守つて欲しいと願つてこの憲章ができました。

しかし、現状は憲章が制定されていることすら忘れられている人が多く見受けられます。

今回、憲章に具体的にたわわている五つの項目別に分科会を開き、憲章の意義を考えながら意見を交換

したことは、まさに当を得た手法と言えます。

私は第5分科会の「親切にしあう部会」において、中川先生から適切な提言をいただき、意見交換に参加しました。現在は、豊かな憲章を、いかにして町民全体の意識の中に育て、定着させていくかが心配されています。「エゴ」が横行してしまひます。「思いやりの心で親切にしあう」ことが、いかに大切かを改めて見直した次第です。

一九八九年の新春にあたり、益々町民憲章を力強く育てていくために、各職場・団体の集会において、憲章の朗読励行を呼びかけ、また大洗町の次代を担う子供たちの心にしつかりと植えつけるために、小中学校等において一週間に一度、必ず朗読暗唱ができるよう努めていただきたいと思ひます。

町民全員が、この素晴らしい憲章を「日常生活での心の指針」にした時、大洗町は本当に住み良い海浜文化都市に生まれ変わることを願ひます。

税だより

支払調書の提出は1月31日まで

給料・報酬・料金・利子・配当... 支払調書の提出は1月31日まで



支払調書には多くの種類があり... 支払調書の提出は1月31日まで

大洗文化センター自主事業

映画「敦煌」のお知らせ

古代シルクロードの要衝、敦煌... 大洗文化センター



参加者募集!

第7回町民マラソン大会

期日 昭和64年2月5日(日)... 参加資格 大洗文化センター前

63年度工業統計調査



工業統計調査は、昭和63年12月31日現在で...

第五回 大洗風あび大会

期日 昭和64年1月22日(日)... 大洗風あび大会

大洗町における交通事故の発生状況 (63.10月現在)

Table with 4 columns: Category, This Year, Previous Year, Change. Rows: Occurrence, Deaths, Injuries.

※( )内は63.1月からの累計です。

善意の寄附... 金十萬九千三百六十円也... 水戸市備前町



町・県民税

第4期の納期は1月31日迄です。

大洗文化センター1月分行事予定表

(63.12.8現在)

Table with 5 columns: Date, Start Time, Event Name, Venue, Content.

※主な催しのみです。詳しくは文化センター☎66-2411へお問合わせ下さい。

オギハラ保健婦のなるほど・ザ・健康... カゼをひかないために

寒さの到来とともに、増えてくるカゼ... 1. バランスのとれた食事、一日30食品以上を目標に。

町の人口と世帯 (12月1日現在) Table with 2 columns: Category, Value.

保健センターだより... 大川彩也香ちゃん (6ヶ月)

Table with 4 columns: Date, Event Name, Target, Reception Time.